

大垣西濃信金 新キャラ誕生

フクロウの「だいふく家族」

大垣西濃信用金庫のマスコットキャラクター「だいふく家族」。左からふくパパ、ふくタロー、ふくママ



スタートとして生み出すことを発案。「肉まん先生」「くらげ家族」を手がけた

羽島市の漫画家・イラストレーター・広東もなさんに依頼して制作した。

だいふく家族は「ふくパパ」「ふくママ」「ふくタロー」の3体からなり、それぞれ信頼・堅実、安心・愛情、未来・成長のイメージを託した。

同信金事業成長推進部は「フクロウに備わる知恵と安心感に加え、地元で堅実に信頼感ある金融サービスを提供し、地域と共に成長する姿勢を表した」としている。

大垣西濃信用金庫は9日、オリジナルマスコットキャラクター「だいふく家族」を発表した。地域の未来を見通す象徴のフクロウがモチーフで同信金の「信頼」「安心」「未来・成長」を体現するデザインとした。店舗イベントや地域活動に登場させ、広報素材として活用する。

2024年12月に創立100周年を迎えた。これまでオリジナルキャラクターはなく、新たな100年の